

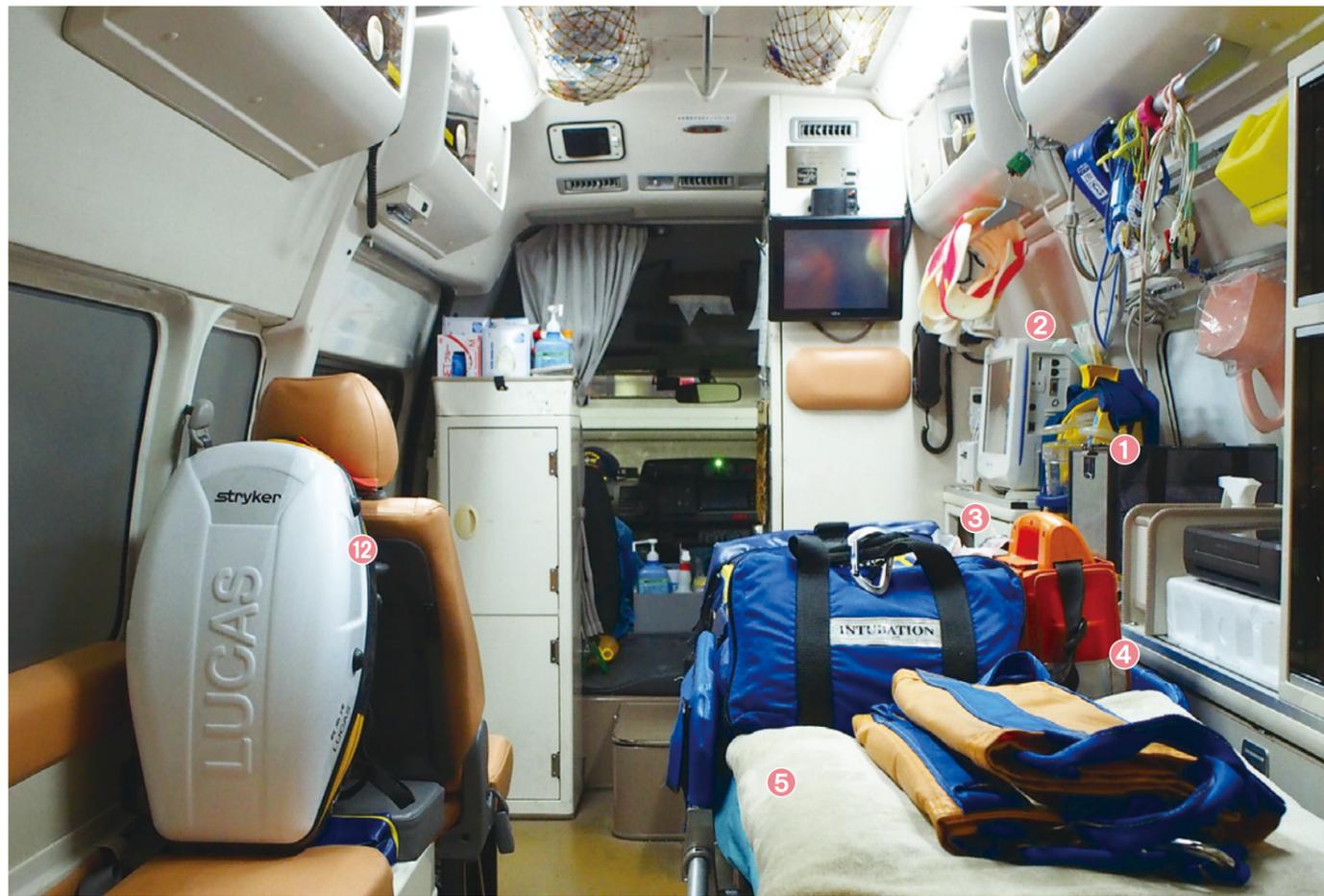


7. 救急隊の装備

救急車の資器材や、救急隊の装備、活動について見てみよう。



救急車の車内のようすを見てみよう。



1 電動式吸引器
のどに詰まった液体を吸いとります。



2 傷病者観察用モニター
血圧や心電図、心拍数などを測ります。



3 酸素ボンベ
呼吸が苦しい人などに酸素を送ります。



4 半自動除細動器
心臓がけいれんしたときに、電気ショックを与え、心臓のリズムを元にもどします。



救急のデータ(2025年中(速報値))

● 出動件数
115,540件
(1日あたり約317件)

● 病院に運ばれた人数
99,697人
(1日あたり約273人)



5 ストレッチャー
歩くことができない人を乗せて、救急車内または病院に搬送します。



救急隊員の装備と、救急車が病院に着くまでの活動のようすを見てみよう。

6 ヘルメット

火災や事故現場などで頭を守ります。

7 聴診器

呼吸や心臓の音を聞きます。病院に連絡する時に使います。

8 携帯電話

病院に連絡する時に使います。



9 救急バッグ

人工呼吸器具、ガーゼ、三角巾など手当をする時に必要なものが入っています。



11 救急活動用タブレット

患者さんの症状や状態を病院に送ったり、日本語が話せない外国人とコミュニケーションを取る時などに使います。



10 感染防止衣

血液などによる感染を防ぎます。



12 自動心臓マッサージ器

心臓が止まった人に対して胸骨圧迫を機械の力でを行います。

訓練のようす

ケガや病気になった人に、胸骨圧迫や人工呼吸などの応急処置を行い、いち早く病院に搬送する訓練を行っています。



出動指令



消防署・出張所

出動



資器材準備

出動途中の車内で必要な資器材を準備します。

応急処置

話を聞いて具合を見て、必要な手当てを行います。



帰署・待機

次の出動の準備

使った資器材などを消毒して、消防署にもどる途中ですぐに出動できるように準備します。

病院

お医者さんに体の具合や状態を伝えて、救急隊の任務を終了



搬送

当日の救急当番病院などの中から、病院を選び、向かいます。

本当に困っている人のために、軽いケガや病気で救急車を利用するのはやめようね！